



OITA WEEKLY

第24回例会 2022年5月17日 No. 3418

例会/毎週火曜日 12:30 トキハ会館4F
 会長 川野みどり/幹事 仲摩和雄

(食事 12:20~12:40)	
点 鐘	12時30分
ロータリーソング	それこそロータリー
ゲスト・ビジター紹介	川 野 会 長
会長の時間	川 野 会 長
出席及び幹事報告	仲 摩 幹 事
新会員入会式	甲 斐 友 邦 会 員
委員会報告	関 係 委 員 長
ニコボックス	鈴 木 S . A . A .

今週のお祝い	
結婚記念日	梅林秀伍会員 5月17日 中野通孝会員 5月18日 伊崎数博会員 5月24日
会員誕生日	尾野文俊会員 5月19日

地区大会報告
 新年度クラブ協議会(全員協議会)
 ~次年度活動計画話し合い~

第23回 5月10日 例会記録

出席報告	
会員総数	49名
(免除会員)	(4)
出席総数	30名
(免除会員)	(1)
出席率	65.22%
ゲスト	1名
ビジター	0名
4月12日 修正出席率 100%	

会長の時間 川野会長

若葉が香り初夏へと移り変わる頃になると、東京都南青山の表参道沿いにある根津美術館が思い出されます。10年程前に、根津美術館のオーナーの根津さんに招かれた友人に連れられて、美術館を訪れた事がありました。最近ではコロナ禍の為休館でしたが、3年振りに開館されると聞き、年に一度だけカキツバタが咲く時期に併せて展示される尾形光琳の【燕子花図屏風】を見に行ってみようとした。

都内の一等地に庭だけでも6千坪あり、庭内には茶室が4軒点在しています。1941年東武財閥の創始者初代根津嘉一郎氏の邸宅を改装して開館された美術館です。初代は鉄道王として知られる実業家で政治家、茶人でもありました。国宝や重要文化財を含めて七千点以上の美術品が所蔵されています。

2006年に日本を代表する建築家の隈研吾氏が設計を担当され、新装開館されました。近代的なセンスと「和」の雰囲気巧みに融合して国内外から高い評価を受けています。公立の美術館にはない独特の趣向があります。モダンな和風建築、竹の生垣や、石畳道、日本庭園の和の要素が閑静な雰囲気静寂感を漂わせています。草木が生い茂る石畳の小道を下って行ったその先には、池一面にカキツバタの群生が見られました。そして尾形光琳の国宝【燕子花図屏風】は7mもある六曲一双の見事なものでした。

尾形光琳は京都の呉服商に生まれ、文様と色に囲まれて育ったからでしょうか、生い立ちを反映している様な発色の良い青、緑、金の色彩が際立っています。この三色は東洋美術において伝統色で、その鮮烈な色彩感には江戸時代ならではの美意識があるそうです。使われた金箔は千枚以上、花卉の群青、葉と茎の緑青、背景の金とわずが三色で、非常にシンプルな色彩で構成されています。それなのにゴージャスな雰囲気が漂い、画面にリズムカルな青と緑そのモダンなデザインは一度見たら忘れられません。大胆な構図が大きな躍動感と遠近感を生みます。その間に広がる金色は「水面」に見せる効果をもたらしています。

また【燕子花図屏風】は『伊勢物語』の主人公在原業平が東国に下る途中、八橋でカキツバタの群生を目にして詠んだ和歌に基づいて描かれたと言われています。絵の背景にあるストーリーを知ると絵の魅力が増してくるように思われました。3年振りのお披露目は今月15日までですが、機会がありましたら是非お勧めいたします。

(参考資料: 原色日本の美術)

幹事報告

仲摩幹事

1. R I 第2720地区 R A 第37回地区ローターアクト研修会ご案内
日時：2022年6月11日(出)・12日(回)
開催場所：津久見市民会館
2. くまもと復興映画祭 球磨川特別編ご参加のお願い
(文書回覧)

理事会報告

2021-22年度第15回理事会(FAX) 2022年5月9日(月)
川野 杉原 中野 仲摩 山本 橋本均 岩尾 鈴木宗
麻生 小野

○5月14日(土)開催のロータリー奉仕デー経費について
チラシ代金・その他雑費の経費を大分第4グループ
で均等割して負担する。
社会奉仕委員会の予算から支出する。 ⇒承認

ガバナー補佐訪問

大分第4グループ坂元宏之ガバナー補佐(大分南
RC)よりご挨拶いただきました。

委員会報告

●地区研修・協議会 社会奉仕部門報告 石井会員
4月23日 土曜日 オンラインで地区の社会奉仕部
門の部門別協議会が開催されました。

社会奉仕部門の活動方針は、

- ①まだ事例の少ないロータリー地域社会共同体RC
Cについて、わかりやすく説明し、全クラブへ実
現可能性を提案する。
- ②災害、コロナで困っている方に目を向けることを
継続し、その中で子ども食堂支援の可能性を考え
る。
- ③地区補助金を活用した社会奉仕のサポートを行っ
ていく。

事例紹介では熊本西陵RCで、2019年に設立された
要約筆記サークルひまわりロータリー地域社会共同体
の活動内容や子ども食堂の現状等について報告があり
ました。

私自身、初めて地区の協議会に参加させていただき、
大変勉強になりました。

報告は以上です。

●会長ノミニー研修セミナー報告 馬場会長ノミニー
2022年5月7日 土曜 13:00~16:00

オンラインにて会長ノミニー研修セミナーが行われ
ました。

国際RC第2720地区ガバナーエレクト堀川貴史様、
ガバナーノミニー膳所和彦様、2022~23年度地区研修
リーダー瀧満様のお話がありました。その後ロータ
リー100年の歩みのビデオを鑑賞し、最後に意見交換

があり3時間の研修が終了致しました。

総括致しますと、「会長終了時に会長になっていれ
ば上出来」や、「自分の考えで行動する事が大事」、
「24ヶ月後新しい世界が見えて来る」など、気負わず、
前向きな気持ちになれるお話が多く、又、又、ロータ
リーの原点は、クラブであり、リーダーである会長は、
「親睦」「奉仕」を理解し、ロータリーの変革にも対
応しよう、などの内容も頂きました。

沢山の良いお話を伺い勉強になったと同時に、心配
は尽きませんが、とにかく、皆様にご迷惑をおかけせ
ぬよう、2年間頑張ろうと、心を新たに致しました。
どうぞ宜しくお願い申し上げます。

●地区研修・協議会 R財団部門報告 伊崎会員

1. 日 時 令和4年4月24日(日) 13時~15時
(オンライン開催)

2. 内 容

- ①ロータリー財団はロータリー会員からの寄付を基
に様々な人道支援や環境保全、災害支援活動を行
っている。特にポリオ根絶は最優先課題
- ②地区補助金やグローバル補助金を活用して良いプ
ロジェクトを実施して欲しい
- ③'22~'23年度の戦略的優先事項として掲げている
「より大きなインパクトをもたらす」を実現する
には会員からの寄付が重要
・「寄付をする=奉仕活動」の認識を持つ
・年次基金：一人当たり150ドル
ポリオ基金：30ドルの達成
・寄付0クラブを無くそう！
(大分ロータリークラブは過去3年平均184ド
ル/人)
・ロータリーカードで世界を救おう
(2万円で60円：ポリオワクチン1本の寄付相
当)
・今年の新たな取組として「出前セミナー」(地
区委員が例会で要望のあった事項を卓話)を実
施する 積極的な活用を！
- ④最後に堀川ガバナーエレクトより講評
・「より大きなインパクトをもたらす」には寄付
規模も重要、また、150ドル寄付は、間接的
にもウクライナ支援にも繋がる。
・ウクライナ支援については別途お願いするかも
知れない。
・地区補助金プロジェクトは、物品寄贈だけでは
だめ。メンバーの参加が基本である。

会員誕生日お祝い

梅林秀伍会員、和仁寛会員へ川野会長から誕生日の
プレゼントが贈呈され、ご本人からコメントをいた
だきました。

新・旧クラブ協議会（全員協議会）

<クラブ管理運営委員会> 親睦担当 小野会員

(1) 例会場での会員ならびにゲスト、ビジターの歓迎と案内

S. A. A. とともに例会場入り口にタスキをかけて立ち、コロナ感染症対策として手指の消毒液散布ならびに非接触検温を継続。

(2) 新会員歓迎夜の例会開催。

10月12日(火) 会員37名・安藤名誉会員（ビジター）計38名出席。

4月12日(火) 会員31名・安藤名誉会員（ビジター）計32名出席。

コロナ禍のためスクール形式での歓迎例会を実施。懇親を深めるため、新会員（10月7名・4月2名）から挨拶していただいた。

額装した「4つのテスト」を贈呈

(3) 野外家族例会はコロナ感染拡大のため中止

(4) クリスマス家族例会 12月14日(火)

密を避けるため、オアシスホテル3階紅梅の間で2年ぶりに開催。

会員37名、家族12名、大分RAC3名、ファン্ড奨学生2名、計54名参加。

プレゼント交換をセルフピックアップ方式にしたり、席移動を伴わないテーブル対抗クイズ大会などNew Normalな企画を実施した。

(5) 親睦ゴルフコンペ

第1回 11月7日(日) 竹中カントリークラブ 15名参加

第2回 5月28日(土) 大分中央ゴルフで開催予定

例会プログラム担当 高橋会員

例会における卓話は、新型コロナの影響を受け、6回が中止となり、年間17回となりました。

今期は、地区スローガン「あらゆる場面を親睦の機会に話しかけよう」に則り、会員卓話の充実に努めました。延べ11人の会員の方に講師をご担当いただき、会員卓話の割合は65%となります。

コロナ禍で米山記念奨学生の訪問卓話も中止となりましたが、ファン্ড奨学生の卓話では、大分での留学経験や国際友好に貢献していきたいという嬉しいお話を聴くことができました。

パスト会長様から、外部講師のご案内もあり、例会プログラムを充実することができたと思います。

卓話計画の円滑な運営にご協力いただきまして、深く感謝申し上げます。

<公共イメージ委員会> 和仁委員長

2021年度の公共イメージ委員会の活動実績についてご報告させていただきます。大きく2点ございます。

まず1点目は「週報」の作成です。非常に地味な活

動ではあるのですが、会の活動を広く会員の皆さまに知っていただくという意味では、「週報」は非常に重要なキーアイテムとして、その作成・校正・配布に毎週取り組んでおります。

毎週の例会でお手元にお届けしておりますが、毎号毎号、できるだけ皆さまの目を引く内容と構成に気を使っております。

このセンスに関しましては、事務局の佐藤さんの手腕に頼るところが大きく、佐藤さんのセンスの良さには、毎週感心いたしております。佐藤さんありがとうございます。

次の2点目は、社会への積極的な活動PRになります。まさにこれは、「公共イメージ委員会」という委員会の名称にあるとおり、当ロータリーの活動を広く社会に発信し、そのイメージ向上を図る取り組みであり、当委員会の最大のミッションかと思えます。

コロナ禍で、社会に出て行って人の目に触れる場所で活動をPRするという自体がなかなか難しい状況ではありましたが、大分ロータリーは、いろいろな社会奉仕活動に取り組んでおります。

創立70周年記念事業として大分県社会福祉協議会に100万円を寄付したり、留学生向けの「フードバンクマルシェ」を実施したり、さらには「ロータリー文庫」として、大分市内の小・中・高校に本を寄贈するなどの活動をしております。さらには、昨年には、大分市城原の児童養護施設である「小百合ホーム」にカーテンを贈呈したりという活動もございます。

公共イメージ委員会では、こういったロータリーの社会奉仕活動について、積極的に情報発信を行っております。その結果、大分県と大分県青少年育成県民会議が発行している「大分の青少年」という広報誌に、今申し上げたような大分ロータリーの社会奉仕活動が掲載され、広く県民に紹介されました。

今後とも、引き続き、大分ロータリーのイメージ向上のために、積極的な情報発信に努めてまいります。

<会員増強委員会> 佐藤信委員長

2021～2022年度大分RCスローガン『New Normal 変化するロータリーを楽しもう』を実行するため、昨年度に引き続き「地元会員の高齢化によるロータリー活動の不活性化」を念頭に置きながら「会員増強」を図り、100周年に向けて一步を踏み出す、という方針のもと活動を行った。数値目標の会員数53名に対し、5月10日現在で、前期末47名、入会会員6名、退会会員4名の2名増加の49名の会員数であった。

活動報告としては、入会1年未満の会員に新会員レクチャー会を2回実施した。1回目 10月26日(火) 3名参加、2回目 11月9日(火) 3名の参加で、「今日からロータリアン」というオリエンテーション冊子と資料を配布し、クラブ研修リーダーを中心にロータリーについての基本的内容を説明した。

●梅林秀伍会員（10口）

梅林建設は1902年（明治35年）の創業以来、時代の変化に対応しながら本年5月1日に創業120周年を迎えることができました。

これも偏に皆様のご支援のおかげであり、深く感謝申し上げます。

今後ともよろしく願いいたします。

●澤田 清会員（2口）

①本日は当ホテルをご利用頂きありがとうございます。

ホテルの業績は少しずつですが回復しつつあります。気を抜くことなく万全を期して営業して参りますので、今後ともどうかよろしく願いいたします。

②カーブの方は下手な采配を除けば選手が良く戦っています。今のところ何も言うことはありません。ということで、2口ニコニコさせていただきます。

●5月創業記念日の会員です。益々のご発展をお祈りいたします（各5口）

梅林秀伍会員 梅林建設(株) 明治35年
石井雄三会員 住友生命保険相互会社 明治40年
和仁 寛会員 九州電力(株) 昭和26年

お知らせ

- 5月28日(土) 大分RC第2回親睦ゴルフ大会
大分中央ゴルフクラブ 8:16 INスタート
飯田、甲斐、三又、小野、緒方保、大多和、緒方正、澤田、高山、武石、山本、吉野
- 6月11日(土)・12日(日) RI第2720地区RA
第37回地区ローターアクト研修会
津久見市民会館
受付(11日)14:00～、(12日)9:00～

例会予定

- 5月24日(火) 定款第7条第1節に基づく休会
- 5月31日(火) 岡本会員卓話
- 6月7日(火) ゲスト卓話 鶴原 誠二 氏
(大分県立爽風館高校 校長)
- 6月14日(火) 定款第7条第1節に基づく休会
- 6月21日(火) 兵藤会員卓話
- 6月28日(火) さよなら夜の例会 18:30点鐘

新会員紹介

氏 名 カ イ ト モ ク ニ 甲 斐 友 邦 (1971年生まれ)
職 業 分 類 損害保険
所 属 委 員 会 クラブ管理運営委員会 委員
勤 務 先 東京海上日動火災保険(株)
大分支店
役 職 名 支店長
所 在 地 大分市荷揚町3-6
勤 務 先 電 話 097-536-2207
勤 務 先 F A X 050-3385-6329
創(開)業年月日 明治12年8月1日
趣 味 釣り、ゴルフ
推 薦 会 員 橋本 均会員

例会変更

クラブ名	開催日	会 場
大分南	5/27(金)	トキハ会館
大分1985	5/30(月)	トキハ会館

週報編集担当者

5月31日号	永 田 悠三郎
6月7日号	和 仁 寛
6月21日号	佐 藤 陽 一
6月28日号	和 田 政 則

事務局よりお願い

例会中に委員会報告やその他発表をされた場合は、週報作成の都合上、必ず翌日午前中までに原稿を事務局までメール送信ください。

それでこそロータリー

どこであっても やあと言おうよ
見つけた時にゃ おいと呼ぼうよ
遠い時には 手を振り合おうよ
それでこそ □-□-□-タリー

事務局

大分市府内町1丁目2-15 トキハ会館4F
TEL 097 (532) 0611 FAX 097 (532) 8386
E-mail oitarc@mist.ocn.ne.jp
ホームページ <http://www.oita-rc.jp/>